

2025年度

(火曜日5講時)
面接/Face-to-face

学則第9条の5対象：対象外/Not
Article 9-5 of
the Undergraduate Regulations applies

ディプロマポリシーとの関連性はこちらを参照/Relationship with Diploma Policy

30305944-014 △企業法務アドバンスー14 (エンターテインメント産業と著作権法 (JASRAC寄付講座))
Research on Corporate Legal Affairs: Advanced Course-14
2単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

井関 涼子

山根 崇邦

< 概要 / Course Content Summary >

本講座は、「企業法務プロフェッショナル育成プログラム」が展開する多角的プログラムの一環 (企業法務アドバンス科目) として開講する。

現在法学部で開講されている「知的財産法概論」や「知的財産法B (著作権法)」では、著作権法の理論的な学習が中心となっており、学生が興味をもつことが多い音楽やゲームなどのエンターテインメント分野における著作権法の実務的課題については、深く学ぶ機会がほとんどなかった。

そこで、本講座では、これまでに修得した著作権法の理論的知識を基礎として、エンターテインメント業界における著作権法の実務的課題とその解決方法について学ぶ機会を提供する。将来、企業法務で活躍することを目指す学生のための実践的な知識と応用力を養成することを目的とする。

なお、本講座の履修には「知的財産法B (著作権法)」の受講が必須となる。

< 到達目標 / Goals, Aims >

学生が、音楽や演劇、ゲームなどのエンターテインメント産業において著作権法がどのような役割を果たしているのかを理解し (知識・技能)、これを基礎として、この業界における実務的な課題をどのように考えればよいのかについて基本的な考え方を身につけ (思考力)、将来こうした課題を解決していくための方策を自ら導き出し (判断力)、他者にも説得的に伝えること (表現力) ができるようになる。

< DO Week 期間の初回動画等の配信 / The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

あり / Deliver the video

URLは各学期のDO Week開始日までに公開されます。The URL will be available by the day before the start of the DO Week of each semester.

< 授業計画 / Schedule >

実施時期 /Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法 /How to conduct a Lesson	授業実施時間 数 /Class Hours
	内容/Contents		
	授業時間外の学習/Assignments		
第1週 DO Week	第1回	オンデマンド (動画視聴) / On-demand (watching video)	90 分/min
	本講義のねらいと概要の解説 (井関, 山根)		
第2週	第2回	面接 / Face-to-face	90 分/min
	著作権隣接権・実演家人格権・パブリシティ権の解説 (1) 上野達弘先生 (早稲田大学大学院法務研究科教授)		
第3週	第3回	面接 / Face-to-face	90 分/min
	著作権隣接権・実演家人格権・パブリシティ権の解説 (2) 上野達弘先生 (早稲田大学大学院法務研究科教授)		
第4週	第4回	面接 / Face-to-face	90 分/min

	著作権法に関する契約実務(1) 前田哲男先生(染井・前田・中川法律事務所弁護士)		
第5週	第5回	面接/Face-to-face	90 分/min
	著作権法に関する契約実務(2) 前田哲男先生(染井・前田・中川法律事務所弁護士)		
第6週	第6回	面接/Face-to-face	90 分/min
	音楽に関する著作権・著作隣接権・著作人格権・実演家人格権の実務(1) 安藤和宏先生(東洋大学法学部教授)		
第7週	第7回	面接/Face-to-face	90 分/min
	音楽に関する著作権・著作隣接権・著作人格権・実演家人格権の実務(2) 安藤和宏先生(東洋大学法学部教授)		
第8週	第8回	面接/Face-to-face	90 分/min
	音楽に関する著作権・著作隣接権・著作人格権・実演家人格権の実務(3) 安藤和宏先生(東洋大学法学部教授)		
第9週	第9回	面接/Face-to-face	90 分/min
	ゲームに関する著作権実務(1) 松村信夫先生(プログレ法律特許事務所弁護士・弁理士, 大阪公立大学法科大学院特任教授)及びゲーム会社の法務部等の方		
第10週	第10回	面接/Face-to-face	90 分/min
	ゲームに関する著作権実務(2) 松村信夫先生(プログレ法律特許事務所弁護士・弁理士, 大阪公立大学法科大学院特任教授)及びゲーム会社の法務部等の方		
第11週	第11回	面接/Face-to-face	90 分/min
	ゲームに関する著作権実務(3) 松村信夫先生(プログレ法律特許事務所弁護士・弁理士, 大阪公立大学法科大学院特任教授)及びゲーム会社の法務部等の方		
第12週	第12回	面接/Face-to-face	90 分/min
	クリエイティブ・コモンズについて(1) 水野祐先生(シティライツ法律事務所弁護士, Creative Commons Japan理事)		
第13週	第13回	面接/Face-to-face	90 分/min
	クリエイティブ・コモンズについて(2) 水野祐先生(シティライツ法律事務所弁護士, Creative Commons Japan理事)		
第14週	第14回	面接/Face-to-face	90 分/min
	クリエイティブ・コモンズについて(3) 水野祐先生(シティライツ法律事務所弁護士, Creative Commons Japan理事)		
授業期間終了後/After the Class Period	第15回	オンデマンド(動画視聴)/On-demand(watching video)	90 分/min
	各講師による講義の振り返り		

< 授業実施時間数/Class Hours >

授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/ Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min
オンデマンド(動画視聴)/On-demand(watching video)	180 分/min
オンデマンド(授業内課題)/On-demand(assignment in class)	0 分/min
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min
その他/Others	0 分/min
総合計/Total Amount of Class Hours	1350 分/min

講義内容は、講師の都合等により変更することがある。

授業時間外の学習として、各回の授業前にe-classで配布されるレジュメをダウンロードして読む。授業後は、各回の講義について質問等を含むレポートを課す。これにより、受講者の理解度を確認することに加え、講師がレポートに書かれた質問等について次の講義の中で答えることを通じて、講師と受講者間に対話や議論が生まれることによる、双方向の授業を目指す。

アクティブラーニング/Active Learning

使用システム/System Tools

<成績評価基準/Evaluation Criteria>

毎回の講義について質問等を含むレポートを課す	100%	各回の講義で扱った著作権法の知識や実務的課題について、正確に理解しているか。講義内容に関連する適切なコメントや質問ができているか。
------------------------	------	---

<参考文献/Reference Book>

島並良＝上野達弘＝横山久芳『著作権法入門（第4版）』（有斐閣，2024年）
安藤和宏『エンターテインメント・ビジネス～産業構造と契約実務～』（リットーミュージック，2024年）
安藤和宏『よくわかる音楽著作権ビジネス 基礎編（第6版）』（リットーミュージック，2021年）
安藤和宏『よくわかる音楽著作権ビジネス 実践編（第6版）』（リットーミュージック，2021年）
前田哲男＝谷口元『音楽ビジネスの著作権（第2版）』（著作権情報センター，2016年）
骨董通り法律事務所編『エンタテインメント法実務（第2版）』（弘文堂，2025年）

<連絡方法 / Contact method>

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class

お問合せは[同志社大学 各学部・研究科事務室](#)まで